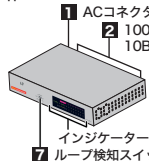


パッケージ内容

パッケージには、次の物が梱包されています。万一、不足している物がありましたら、お問い合わせの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

□ 本体 1台



- 1 ACコネクタ
付属の電源コードを接続します。
- 2 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ポート
パソコン、ADSL/ケーブルモデムなどを接続するポートです。
- 3 リンク/アクティブランプ
ポートのリンク状態と動作状態を表示します。
点灯 (緑) : リンク時、点滅 (緑) : データ送受信時
1秒間隔で点滅 (緑) : ループ検知時

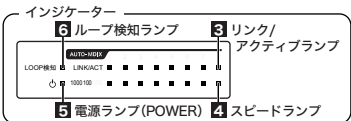
- 電源コード (AC100V用) 1本
- ゴム足 1式 (4個)
- マグネット 1式 (2個)
※マグネット装着時は、ゴム足も装着してください。
- マグネット用ネジ 2個
- 安全にお使いいただくために必ずお守りください (保証書付) 1枚
※保証書は、「安全にお使いいただくために必ずお守りください」に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

設置

- 設置上の注意
 - ・ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所には設置しないでください。
 - ・本製品の上に、本製品や発熱する物を載せないでください。
 - ・ケーブル類は足などが引っかからないように配線してください。
 - ・他の機器や壁などで、本製品の通風口をふさがしないでください。
 - ・電源ケーブルは必ず本製品に付属の物を使用してください。他の製品の電源ケーブルは仕様異なるため、本製品の故障や火災の原因となるおそれがあります。

- 床やスチール製デスクの側面などに設置する場合
床に設置する場合は、本製品底面の四隅に、付属のゴム足を貼り付けて設置してください。スチール製のデスクの側面など金属部分に設置する場合は、付属のゴム足を貼り付けて、本体添付のマグネットまで設置してください。

- 壁に取り付ける場合
壁への取り付けは、右図のようなネジを使います。壁にネジを固定して、本製品底面の取り付け穴を引っ掛けてください。
※本製品を梱包している箱の側面 (内側) には、壁に固定するネジの間隔の目安が印刷されています。



- 4 スピードランプ
点灯 : (緑) 100M 動作時、(橙) 100M 動作時
消灯 : 10M 動作時、1秒間隔で点滅 (緑 / 橙) : ループ検知時
- 5 電源ランプ (POWER)
点灯 (緑) : 電源 ON 時
- 6 ループ検知ランプ
ネットワークのループの有無を表示します。
1秒間隔で点滅 (赤) : ループ検知時
- 7 ループ検知スイッチ
ループ検知機能の OFF/ON を切り替えます。
※スイッチ切り替え後、電源の OFF/ON をしてください。

注意

- ・付属のマグネットにはフロッピーディスクや磁気カードなどの磁気記憶媒体を近づけないでください。データが消失・破損することがあります。
- ・マグネットでスチール製デスクの側面などに設置する場合は、付属のゴム足を貼り付けてください。



ループ検知機能

本製品は、ネットワークに障害を及ぼすネットワークのループを検知し、ランプで通知する機能を搭載しています。

■ ループとは

LAN ケーブルの両端を同じハブに接続したり、ハブをループ (円環) 状に接続したりすることで、ネットワーク内をデータが循環し続けることです。データが循環し続けると通信に障害を及ぼし、通信ができなくなる場合があります。

■ ループ検知機能の動作

ループ検知機能 OFF の場合 : ネットワークのループを検知しません。

ループ検知機能 ON の場合 : ネットワークのループを検知すると、1秒間隔で本製品前面のループ検知ランプ、リンク/アクティブランプ、スピードランプが点滅します。

■ ループ検知機能の OFF/ON の切り替え方法

1. 本製品前面のループ検知スイッチの OFF/ON を切り替えます。

2. 電源ケーブルをコンセントから抜いて、差しなおします。

※電源の OFF/ON を行わないと設定が反映されません。

■ ループを検知したとき

点滅がループ状にならないようにつなぎ直してください。

※ループ検知時、ループ検知スイッチを OFF にしてもループ検知ランプは点滅します。

ネットワークに接続できないとき

次のことを確認してください。

・本製品に電源ケーブルが接続されているか。電源ケーブルがコンセントに接続されているか。

・UTPケーブルは正しく接続されているか。断線していないか。

・リンク/アクティブランプは点灯しているか。

※リンク/アクティブランプが点灯しないときは、接続したハブやLANアダプターの通信モードを手動で100M半二重または10M半二重に設定してください。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (buffalo.jp) を参照してください。

規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3 (10BASE-T)	伝送速度	1000Mbps (1000BASE-T) 100Mbps (100BASE-TX) 10Mbps (10BASE-T)
フロー	IEEE802.3x (全二重動作時)	スイッチング方式	ストア & フォワード
コントロール	バックプレッシャー (半二重動作時)	ジャンボフレーム	16,000Bytes (ワイヤレート : 9.216Bytes)
ポート数	8ポート (全ポート AUTO-MDIX 対応)	アクセス方式	※ヘッダ 14Bytes + FCS 4Bytes 含む CSMA/CD
適合ケーブル	1000BASE-T: エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP ケーブル 10BASE-TX: カテゴリ 5 UTP ケーブル 10BASE-T: カテゴリ 3 以上の UTP ケーブル	データ転送速度	1,488,095 パケット / 秒 (1000BASE-T) 148,810 パケット / 秒 (100BASE-TX) 14,881 パケット / 秒 (10BASE-T)
コネクタ	RJ-45 型 8 極コネクタ (シールドタイプ)	スイッチングファブリック	16Gbps
電源	AC100V 50/60Hz	MAC アドレステーブル	4,000 (セルフラーニング)
消費電力	最大 7.5W	バッファメモリー	128KBytes
外形寸法	180 (W) x 102 (D) x 30 (H)mm	エージングタイム	約 300 秒
重量	550g (本体のみ)	その他	ループ検知機能、おまかせ節電機能 (*3) 搭載
動作環境	動作温度 : 0 ~ 40°C 動作湿度 : 10 ~ 85% (無結露)		
取得規格	VCCI classB, FCC classB		

*1 本製品は、ケーブルの種類 (ストレー / クロスケーブル) を、自動的に判断しますので、どちらのケーブルでも問題なく使用できます。

*2 自作ケーブルの使用は、ネットワークが正常にならない原因となります。市販のケーブルをご利用ください。

*3 おまかせ節電機能は、ポートごとのリンクの有無を確認して、未使用ポートの電力を削減する機能です。